

挑

佐久コスモスターズ
硬式野球クラブ

(佐久市)



全国へ…。3度目の出陣

来月9日から西武ドームを主会場に開催される「第36回全日本クラブ野球選手権大会」へ、3年連続3回目の出場切符を手にした。初戦は近畿西地区代表の強豪チーム「関西メディカルスポーツ学院」と対戦する。目標は過去2回の出場で果たされていない「1勝」。

同クラブは佐久市に本拠地を置く社会人野球チーム。2005年に元プロ野球選手の野中徹博氏を監督に迎え結成。2009年「TDK千曲川」の選手を迎え入れ、チーム力を強化、同年の都市対抗野球大会予選で目ざましく躍進し、その後の全日本クラブ野球選手権大会予選で優勝。全国大会初出場を決めた。

「今年は特にチームワークが良く、選手が一丸となり同じ方向を向いている。目指すは日本一」と土屋道成監督は意気込む。エース平林竜也選手をかなめに、ベテランと若手がうまくかみ合い、いかにチャンスをものにするか、が勝利のカギとなる。

「3年連続出場は簡単なことではない。会員の皆さんらの支えがあってこそ。最後まであきらめず戦う。応援の皆さんも選手と同じ気持ちで一緒に戦ってください」と代表の井上隆さん。佐久平に熱いコスモ旋風を届けてほしい。